

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、別掲の検査項目につきまして、検査内容・専用容器を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

変更項目

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

変更期日

- 平成 22 年 12 月 1 日 (水) 受付日分より



変更一覧表

項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
2894	アミノ酸分析(9種類)	検査方法	LC/MS*	HPLC	
		材料	血漿(EDTA-2Na)	血漿(ヘパリンNa)	
		検体量	0.5 mL	1.0 mL	
3073	アミノ酸分析2種類 (チロシン・フェニルアラニン)	検査方法	LC/MS*	HPLC	
		材料	血漿(EDTA-2Na)	血漿(ヘパリンNa)	
		検体量	0.5mL	0.2 mL	
1262	β -トロンボグロブリン (β -TG)	容器有効期間	1年	1年6ヶ月	現容器製造中止による容器形状変更。
		検取方法	(採血後、専用容器に注入し、転倒混和し冷却した後) 1時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。	(採血後、専用容器に注入し、転倒混和し冷却した後) 3時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。	
834	血小板第4因子 (PF-4)	容器有効期間	1年	1年6ヶ月	
		検取方法	(採血後、専用容器に注入し、転倒混和し冷却した後) 1時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。	(採血後、専用容器に注入し、転倒混和し冷却した後) 3時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。	

※LC/MS法(Liquid Chromatography/Mass Spectrometry)では、多成分のアミノ酸化合物類をラベル化し、LCで分離を行った後、MSで検出する手法です。LCとMSを組み合わせるため、夾雑物質の影響を受けにくく、多成分系の分析に適しています。

新容器形状



新容器情報	
検査項目名	β -トロンボグロブリン(β -TG)、血小板第4因子(PF-4)
(真空採血禁止)	
抗血小板剤入り内 容	テオフィリン、アデノシン、ジピリダモール、クエン酸ナトリウム、クエン酸
貯蔵方法	遮光、冷蔵
有効期間	1年